

地域おこし協力隊

たむら わたる

田村 渉の

ツキイチ活動日誌

～ Vol.7～

都市部から地方へ移り住み、地域課題の解決やさらなる活性化のために活動する「地域おこし協力隊」。1カ月に1度(=ツキイチ)、日頃の活動の様子を皆さんにお伝えします。



この1カ月間、桑野山の貯木場にて、レーザー加工機の使い方を学んだり、作業場の清掃を行っております。
清掃は、落ち葉や木の皮の片付け、製材機の掃除、フェンスに絡みついたツルの除去、草刈りなどです。
風が強い日には、落ち葉や木の皮がすぐに溜まっていますが、根気強く続けていこうと思います。

桑野山貯木場の清掃

写真は貯木場清掃のひとつコマで、葛(クズ)が繁茂していたところの作業前後です。葛は、1時間に1センチ伸びるほど成長力が強く、根を完全に駆除しないとまたすぐに生えてきます。

日本では古くから食用や生薬、飼料として用いられてきました。葛粉が有名ですが、現在の葛粉は馬鈴薯のデンプンが多く、全て葛根からのものはほとんどないそうです。

近年では有害植物、侵略的外来種に指定される厄介者になってしまいましたが、葛からバイオマスエタノールを抽出するなど、新しい利用方法も考え出されている植物です。



丸のこ、刈払機安全講習

1月14日、29日の2日にかけて、丸ノコと刈払機の安全講習会を受講してきました。講習内容は機械の知識・点検・整備・使い方・関係法令・実務などです。丸ノコも刈払機も比較的安価な値段で手に入れることができますが、どちらも正しく使用しないと、機械が長持ちしなかったり、命に関わる大事故になる恐れがあります。

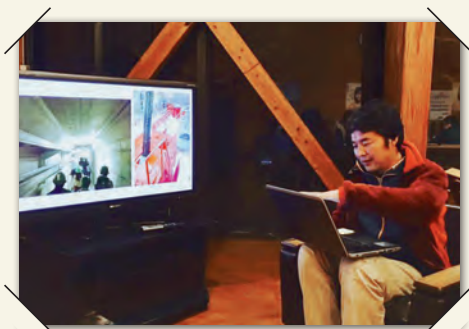
桑野山貯木場を木工加工の拠点化する構想がありますので、学んだことを活かして、貯木場周辺や林内の草刈り、木工作业に取り組んでいきたいと思っています。



スライドショー作成

この半年間で勉強してきた南アルプスの自然環境と大井川の歴史についてのスライドショーを作成しました。南アルプスユネスコエコパーク、原生自然環境保全地域、高山植物や動物の生い立ち、大井川の地形、ダム、川越制度などが主な内容となっています。

先日、地域おこし協力隊の新年会で発表を行いまして、なかなかの好評をいただきました。今後、各種学習会などで発表させていただこうと考えておりますので、聞いていただけると幸いです。



木を使ったワークショップを開催します

3月の毎週末、寸又峡と接岨峡にて、以前ふるさと祭りで行った「削り馬を使ったスプーン作り」を開催します。今回も無料体験ですので、木を削る感触やものづくりを楽しんでいただければと思っております。

◎寸又峡(南アルプス山岳図書館):3/5、19、26、4/2(日) ◎接岨峡(資料館やまびこ):3/12(日)、18(土)

たむら・わたる / 焼津市出身。首都圏の地図製作会社にて地図や観光情報データベースの開発業務などを担当。その後、北海道にて自然体験プログラムやエコツアー、環境保全活動などの企画・運用の研修を経験。趣味は登山・スキー・旅行・将棋・麻雀。

ブログも更新中!

川根本町地域おこし協力隊

検索

発行: 川根本町 編集: 情報政策課 情報政策室 電話: 0554-756222

住所: 〒4228-1031 静岡県焼津市川本町上長尾627

広報かわねほんちゅうほう、おたよりなどお待ちしております。町に関する情報は、広報に関するお問い合わせ先へご連絡ください。FAX: 0554-22235 役場情報政策課 情報政策室 0554-22235

